

2021年度 ESD ティーチャープログラム 福住小中学校会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した教員には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム

3. 対象 天理市立福住小中学校教員20名程度

4. 開催日時と研修内容・担当者

- | | |
|--------------------|--|
| 研修①（SDGsの理解促進） | : 7月26日（月）9時～10時30分（対面方式）
担当者 奈良教育大学 大西浩明・中澤静男 |
| 研修②（ESDの学習理論） | : 7月26日（月）10時40分～12時10分（対面方式）
担当者 奈良教育大学 大西浩明・中澤静男 |
| 研修③（優良実践事例の分析） | : 7月26日（月）13時30分～15時30分（対面方式）
担当者 奈良教育大学 大西浩明・中澤静男 |
| 研修④（単元構想案の相互検討） | : 8月3日（火）13時30分～16時（対面方式）
担当者 奈良市立伏見小学校教諭 圓山裕史氏
奈良教育大学附属中学校 吉田寛氏
奈良教育大学 大西浩明・中澤静男・太田満 |
| 研修⑤（ESD学習指導案の相互検討） | : 1月6日（木）13時30分～16時（対面方式）
担当者 奈良市立伏見小学校教諭 圓山裕史氏
阪南大学経済学部教授 祐岡武志氏
奈良教育大学 大西浩明・中澤静男・太田満 |

※研修①・②・③については収録するので、参加出来なかった方は、8月2日までに視聴し、レポートを提出していただきます。また、研修③において、ESD単元構想案（A4で1枚物）の作成についてお伝えしますので、8月2日（月）までにESD単元構想案を作成し、奈良教育大学（大西宛）にメールで送信していただきます。

5. 会場 天理市立福住小中学校

6. 参加料：無料

7. 作成したESD学習指導案（1月末日締め切り）の送付先

奈良教育大学教育研究支援課ESD事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

9. ESDティーチャー認定証について

3月末に認定証を授与する。